

令和5年度 坂町議会『議員』の評価

評価期間

令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日

評価実施者

池脇 雅彦 年齢 67才 議員経験年数 1年

評価日

令和6年3月10日

評価の分類

◎:「よくできた」 ○:「できた」 △:「努力が必要」 ×:「殆どできなかった」

主要評価項目	評価	評価理由	課題
1. 議員活動の原則 1) 議会において、特に、言論を尊重し、自らの発言に責任を持ち、意見を述べたか。	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・定例会一般質問において、6月①、9月②、12月④、3月③の合計10項目の質問を行い、行政当局の見解を質した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・より町政に反映できるよう一般質問の内容の質をさらに高める。
2) 町民全体の代表者としての責務を深く自覚し、自己の能力を高める活動を積極的にしたか。	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・自主的に4回の地方議会議員研修を受講し議員力の向上に努めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・議員としての資質向上を図るため、今後も積極的な研修等の受講に努める。
3) 個別的な事案の解決だけでなく、町民全体の生活の向上を目指して活動したか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・町内各地区を定期的に回り、循環バスの休日運行等について意見交換するとともに、一般質問に反映することができた。 ・定期的に坂駅において街頭活動を行い住民からの意見聴取を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も機会をとらえて、町内各地域を訪問し、住民との積極的な意見交換に努めるとともに、坂駅等における街頭活動を継続する。
2. 自由討議の拡大 町政の課題や議会改革の推進について、議員相互間の自由討議（質問、討論）により議論を尽くして合意形成に努めたか。	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・議会改革推進特別委員会、予算勉強会において、自己作成資料を会議に提示し、議論が深まるよう努めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も様々な会議において資料を提示できるよう日々の勉強に努める。
3. 議会費および政務活動費 政務活動費の使途は適正かつ活動に有効に使われたか。また、議長に対して、証書類を添付した報告書を提出したか。	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・議員としての資質向上を図るため専門書等の書籍購入を行うとともに、地方議会議員研修に参加するなど、政務活動費を適正かつ有効に活用した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も議員として強い信念と自覚をもって議員活動に努める。
4. 選挙公約の評価 ① 教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・学力の向上・体力の向上等の積極的推進 ② 地域福祉の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・子育て環境・高齢者福祉の充実等の推進 ③ 災害に強いまちづくり <ul style="list-style-type: none"> ・防災対策充実等の推進 ④ 道路対策 <ul style="list-style-type: none"> ・国道31号線・狭あい道路対策等の推進 ⑤ 定住促進 <ul style="list-style-type: none"> ・定住メリット創出等積極的広報等の推進 	○	<ul style="list-style-type: none"> ① 一般質問、常任委員会において積極的に質問・質疑を行った(◎)。 ② 住民からの要望を積極的に聴取し、一般質問に反映した(◎)。 ③ 防災士として積極的に情報収集に努め一般質問に反映した(◎)。 ④ 住民協と連携して道路対策に係る活動に努めたが十分ではなかった(△) ⑤ X (旧 Twitter)、Facebook等を用いて情報発信を行った(○)。 	<ul style="list-style-type: none"> ・議員としての4年間の任期の中で、5つの公約（課題）について、一年毎にそれぞれ公約に係る成果があがるよう、地道にこつこつ積み重ねて公約実現に努める。